

令和 5 年 4 月 1 日

令和 4 年度研究開発報告

住所 岐阜県岐阜市藪田南 2 丁目 1 - 1
管理機関名 岐阜県教育委員会
代表者名 堀 貴 雄

令和 4 年度地域との協働による高等学校教育改革推進事業に係る研究開発実施内容を、下記のとおり報告します。

記

1 事業特例校名・類型

学校名 岐阜県立吉城高等学校
学校長名 野々山 伸一
類型 地域魅力型（特例校）

2 令和 4 年度研究開発実施概要

新型コロナウイルス感染症予防のため外部機関等との協働が難しかったことはあったが、地域がもつ多様性や現場性が有効利用され、個別最適化された学びが広く提供できるよう、その基盤を整備するために「学校運営協議会」の場で共通認識を持ち、課題を共有することができた。

特に地元の自治体（飛騨市）とはコロナ禍ではあったが、「YCKプロジェクト（地域課題解決）」等の取組において工夫しながら連携することができた。人的な支援も金銭的な面でも援助していただいた。

また、教育総務課からの助言もあり、地域との協働に関わる他校の先進的な取組について、Web会議等を活用することで情報収集するなど、見聞を広げることができた。

その結果、カリキュラム開発においては、教育課程内でより多くの生徒が地域課題解決学習（探究的な学び）に取り組めるよう、既に設置している学校設定科目「地域課題探究」を発展（教育課程特例を含む）した学校設定科目「地域プログラム学習」（令和 5 年度 2 年次生開講）の準備を進めることができた。その先駆的取組として、2 年次の「総合的な探究の時間」においてのグループ別の課題探究の実践もブラッシュアップでき、目標であった「探究のプロセスを学ぶ」というテーマで実践研究を進めた。それを受けて、教育課程委員会を開催し、本年度から実施の新学習指導要領による教育課程実施の修正に向けたカリキュラム・マネジメントに取り組んだ。

3 教育課程の特例の活用（□で囲むこと）

- ア 学校設定教科・科目を開設している
 イ 教育課程の特例の活用している

(別紙様式5)

4 コンソーシアムについて

①コンソーシアムの構成団体

飛騨市役所、飛騨市教育委員会、飛騨古川青年会議所、岐阜県立吉城高等学校同窓会、岐阜県教育委員会、岐阜県立吉城高等学校 (*「学校運営協議会」として組織)

②活動日程・活動内容

活動日程	活動内容
令和4年5月25日	○「第1回学校運営協議会」開催 ・教育課程の編成、学校経営計画、組織編成についての承認
令和4年10月3日	○「第2回学校運営協議会」開催 ・地域との協働による高等学校教育改革推進事業に係る研究開発事業特例校としての取組等の中間報告
令和5年2月7日	○YCK報告会 ・「YCKプロジェクト」今年度の取組報告(学校設定科目ESD「地域課題探究」の実践報告も含む) ○「第3回学校運営協議会」開催 ・地域との協働による高等学校教育改革推進事業に係る研究開発事業特例校としての取組等の最終報告及び自己評価

5 研究開発の実績

(1) 実施日程

実施項目	実施日程											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教育課程委員会 (学習指導委員会)		2回	1回	1回						1回		
学校運営協議会		1回					1回				1回	
YCK報告会											1回	

(2) 実績の説明

令和4年度からの新学習指導要領に基づく教育課程編成において開設を検討している学校設定科目「地域プログラム学習」の開設(2年次生科目のため令和5年度開講)に向け、学校内外の立場や価値観の異なる人々と交流を通して、地域資源を生かした地域課題解決学習(探究的な学び)の実施計画を練り上げた。

(3) 研究開発の実施体制について

「キャリア推進部」を新設し、校内の他分掌との連絡・調整を図るとともに、地元の自治体とも連携し、カリキュラム開発を行った。本校に配置された「地域創生キャリアプランナー」が、キャリア教育や地域と連携した地域課題解決学習の支援を担った。令和4年度は、年間137

(別紙様式5)

日(のべ835時間)勤務し、特に、地域課題探究型キャリア教育である学校設定科目「ESD」を含む「YCKプロジェクト(地域課題解決)」の活動に対する企画、運営において、中心的役割を担った。

(4) 次年度以降の課題及び改善点

新学習指導要領のカリキュラム開発をひとまず終え、今後は、生徒や保護者だけでなく地域の様々な方々の意見を令和4年度以上に積極的に取り入れて、実際の関りを通して地域との協働をより推進していきたい。「総合的な探究の時間」や学校設定科目「地域課題探究」の学びを深めながら、学校設定科目「地域プログラム学習」を来年度に初めて実施するが、その実践の中で次年度に向け、軌道修正を試みたい。また、今以上に教科横断的なカリキュラム開発も進めたい。

【担当者】

担当課	岐阜県教育委員会教育総務課	TEL	058-272-8729
氏名	高橋 信之	FAX	058-278-2812
職名	管理主事	e-mail	c17765@pref.gifu.lg.jp